

第25回 関西支部年次総会報告

4月25日(土)「鳥よし」本店に125名の参加者が集まり、第25回年次総会を開催しました。支部長による本部総会の報告、関西支部の活動状況などの説明の後、前年度の活動や会計報告、役員改選、今年度の活動計画などが報告され満場一致で承認されました。

昨年度は10名が関西支部に入会され、2015年4月現在で会員数は309名となりました。また、15回の行事を実施、延べ321名(実参加者109名)が参加されました。支部会計の決算は、7万円の収支オーバーとなりましたが、これは同好会活動の支援額が増えたためです。今年度への繰越金は約83万円でした。繰越金は、第25回総会時に会員の会費の一部に充当し還元するとともに今後の同好会活動の支援に役立ててまいります。

今回の第25回記念総会を契機として西野信夫関西支部長が退任されました。西野さんは水田眞一前支部長からバトンを受け5年間支部長の重責を担ってこられました。西野さんの後任として友國健司さんが任命されました。なお西野さんは幹事として引き続きサポートして頂きます。

新たに井上健さん、吉田達司さんが新幹事として支部活動に参画して頂くことになりました。今後、新支部長体制のもと、より多くの皆様に会の行事に参加して頂けるよう、そして親鴨会発展のために幹事一同努力してまいります。会員の皆様のご支援を引き続きよろしくお願い致します。

今年は親鴨会関西支部創立25周年目を迎えました。そこで椎名武雄親鴨会名誉会長をお迎えして総会の第二部として講演して頂きました。日本アイ・ビーエム入社前後から社長時代まで関西でのエピソードや社員の働きぶりへの感謝などを交えながらお話し頂きましたが、軽妙な語り口で、かくしゃくとされたお姿に参加者一同パワーを頂きました。

2グループに分けるほど盛況だった記念写真撮影に続いて、懇親会では旧交を温める輪があちこちに広がりました。懇親会の後半、今年3月までに19回東北を訪問し交流を続けてこられた親鴨会会員の村嶋紀久男さん(ステージネーム檀美知生)ご夫妻による「東北支援活動の経緯と被災地の今」が歌とお話で紹介がありました。続いて「親鴨会関西支部混声合唱団」が登壇。本日の総会のために結成された混声合唱団です。合唱はほとんど未経験の親鴨会幹事を中心にたった3回の練習ですが、檀美知生先生の指導のもと熱心に練習を積んできた成果が3曲披露されました。東北支援活動の主メンバー「女声アンサンブル アモーレ」との共演のおかげで「ブラボー」「アンコール」の声援しきり。最後は参加者全員で「ふるさと」を合唱。大いに盛りあがる中、伊達 泉さんによる大阪締めで御開きとなりました。

総会議事内容は下記に記載しました。

記

【日時】平成27年4月25日（土）11時～15時

【場所】「鳥よし」本店

【議事】

- (1) 開会挨拶：西野支部長から親鴨会本部総会の報告などについて説明
- (2) 前年度活動行事報告 15回の行事を実施
- (3) 平成26年度関西支部収支決算報告
約7万円の支出オーバー。次年度への繰越金は829,884円。
収入・支出の各項目について報告
- (4) 役員改選
西野信夫支部長が退任。後任として友國健司さんが任命されました。
副支部長の榊井重信さんが顧問相談役として引き続きサポート頂きます。
新幹事として井上健さん、吉田達司さんが任命され、総勢16名となりました。
- (5) 今年度活動行事計画
歴史散策、ハイキング、ゴルフコンペ、落語鑑賞会、納涼パーティー、パソコンスキルアップ、新年会、散策など恒例行事の他に「健康寿命を延ばす勉強会」など新しい企画も予定されています

●歴史散策：5/09、10月	●ハイキング：4/28 済み、11月
●ゴルフ：5/25から5/26	●落語鑑賞会：6/13
●パソコンスキルアップ：7月、2月	●納涼パーティー：8/7
●健康寿命を延ばす勉強会 9月	●歌う集い：12月
●新年会：1/17	●花博跡地散策 3月

総会の様子を、関西支部HPの「行事実施報告」にある「親鴨思い出写真集」の中の「2015年」の「総会」の中に掲載しております。【写真90枚とビデオ3本（椎名さんの講演、合唱など）是非、ご覧下さい。<http://www.mmjp.or.jp/oyagamo-kansai/>】



左上：西野信夫 前支部長



左下：友國健司 新支部長 下：椎名武雄親鴨会名誉会長





親鴨会関西支部混声合唱団が「女声アンサンブル アモーレ」と共演